

# 能代山本だより

第30号（観光振興課発行第6号）

こんにちは。皆様お変わりなくお元気でお過ごしのことと存じます。  
暖冬にも関わらず、能代の桜はいつもどおり咲いて、連休前半楽しませてくれました。  
この連休中は能代カップでたくさんのお客様を迎えるため、スタッフや食彩人の店の手  
伝いとして頑張ります。

皆さんはどんなゴールデンウィークを迎えられましたか???

**情報** 4/4～5/2まで

## イベント

### 4月16日から先行予約開始 / 能代港花火まつり

能代港まつり花火大会(7月21日開催)の実行委員会が、5回の節目の大会となる今夏からインターネットによる観覧チケットの先行受け付けを16日から始めました。

詳しくは花火大会ホームページ(HP)をご覧ください。

<http://www.noshirohanabi.com/index.html>

### 花嫁行列、柳町通りでも 嫁見まつり

能代市の日吉神社の「嫁見まつり」(6月6日)を能代の特色ある祭りとして盛り上げていこうと、能代観光協会が中心となって関連イベントの検討をしています。昔ながらの「嫁入り行列」を柳町通りで再現、嫁見まつりに参加した“新妻”らも一緒に歩いて市民に花嫁姿をお披露目する趣向で、すそ野を広げながら集客力を高めていきたいと考えています。

### 11月に創立20周年事業 能代商議所青年部

能代商工会議所青年部(斉藤滋人会長)は定時総会で、「2007みなと祭り」の開催日を7月15日と確認しました。また今年度は青年部創立20周年に当たるため、「20周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、鈴木真人直前会長を実行委員長に、11月をめどに準備を進めることにしました。

### 青空にペラポー舞う 能代風揚げ大会

第42回能代風揚げ大会が4月29日、能代港中島ふ頭で開かれ、県内外から集まった自慢の凧(たこ)が、強い春風を受けて青空を鮮やかに舞いました。畳8畳前後にも及ぶ大きさの大凧も迫力たっぷりに揚がり、たくさんの観衆の心を引きつけていました。目玉となる大凧部門では、畳6～10畳分にもなる凧が登場し、大人7、8人が呼吸を合わせ、風の状態を見計らって凧を支える手を離すと、春空に吸い込まれるように悠々と舞い上がり、観衆から大きな歓声が沸き起こりました。

当日は風が強く主催者側は大変だったようですが、各地からの参加で大いに盛り上がっていました。

## 食

### イカのカーテンが春告げる

八峰町岩館地区から青森県境にかけての国道101号線沿いにイカのカーテンがお目見えし、本格的な春と観光シーズンの到来を感じさせています。冬期休業していた101号沿いのドライブインや焼きイカ店では、春の訪れに合わせて3月から次々に営業を再開し、イカ干しの光景が見られるようになりました。(4/8北羽記事)

### 秋田まるごと味噌販売

県産原料を使用した安心・安全の秋田のみそを全国の食卓へ。

原田醸造店(能代市通町)の原田長勝代表(71)が会長を務める「まるごと秋田みそ研究会」が開発した「秋田まるごと味噌」が、4月10日から製造にかかわった県内4社で販売されました。原田代表は「自信を持って食卓に届けられるみそに仕上がった」と話しています。今後は会員企業での販売や、秋田わか杉国体や県外イベントにも積極的に参加して、全国へアピールしていく予定です。

**原田醸造店** 0185-52-3037 能代市通町7-28 500g 735円

地方発送：初めての注文の方のみ、郵便局振込後の発送となります。

02540 6 3566 原田醸造店(郵便局でお問い合わせ下さい。)

### じゅんさい鍋 伊勢丹カタログで販売

三種町商工会(金子芳継会長)がコーディネートして開発した「森岳じゅんさい鍋」の製造・販売を手掛ける「秋田森岳じゅんさい鍋倶楽部」の設立総会で、大手デパート・伊勢丹(本社東京)の中元カタログで販売することになりました。

## 農業・漁業

### 高品質目指しわら敷き 特産ミョウガ

能代市のミョウガ畑で、寒気対策のわら敷き作業が本格化しました。能代特産のミョウガだが、近年は「根腐れ病」に悩まされることも多いとのことで、農家は“無病豊作”と栽培に適した天気を願いながら、春の青空の下で汗を流しました。(4/18北羽記事)

### 長ネギは過去最高に JA白神青果物販売

JAあきた白神(袴田英明組合長)が18年度の青果物等販売実績をまとめ、販売額の合計は12億3千万円余で、計画には届かなかったものの、前年度を金額ベースで16%上回りました。特に、主力の長ネギは販売額6億6500万円余に達し、過去最高を記録。特産のミョウガも前年実績を10%余上回っています。

### ハタハタの稚魚10万匹を放流

県水産振興センターが4月17日、八峰町の県漁協北部総括支所・八森漁港で、人工ふ化したハタハタの稚魚約10万匹を放流しました。

### 水田耕起スタート/能代山本

耕起が始まり、田園地帯にトラクターの力強い音が響いています。今冬の記録的な暖冬・少雪から一転して3月は低温の日が多く、例年より遅れ気味のスタートとなりました。(4/21北羽記事)

### **三種ファーム「大地」オープン**

民間の農産物直売所・三種ファーム「大地」が、4月28日に三種町鹿渡字片カリ橋の国道7号沿いにオープンしました。町内3地区はじめ能代市からも農家や法人が会員として参画しており、同店では「ここに来れば、各地域の農産物や特産品がすべてそろおう」とPRしています。

### **交通**

#### **今年度、改良工事中断 県道矢坂糠沢線**

藤里町と北秋田市を結ぶ県道矢坂糠沢線の未開通区間の改良事業について、県は19年度事業の予算化を見送りました。

### **観光**

#### **リゾートしらかみ 磯遊びコースを新設**

JR五能線の岩館駅が4月1日から新たにクルージング列車「リゾートしらかみ」の停車駅となったのに合わせて、JR秋田支社は乗客に漁師料理と磯遊びを体験できる観光オプションコースを新設しました。沿岸部の自然特性を生かした同町のブルーツーリズムの取り組みにも弾みが付くものと期待しています。

#### **新体制で営業再開 森岳温泉ゴルフ場**

三種町の秋田森岳温泉36ゴルフ場が4月25日、今シーズンの営業を開始しました。

東京都に本社を置く市川ゴルフ興業（市川金次郎代表取締役）が事業譲渡を受けて再建し、従業員23人も雇用継続しました。オープン初日は約20組がコースに出て、プレーを楽しみました。

### **自然**

#### **景林神社 方角石間の歩道整備が終了**

米代西部森林管理署が風の松原の日和山周辺で行っていた歩道整備事業がこのほど終了し、景林神社から方角石方向に延びる既存歩道が改良されました。木材チップを敷き詰めて接着剤で固め、歩きやすさを追求し、また、能代港を望む地点にはあずまやを新たに設け、利用者の憩いのスペースとしました。

帰省などで能代にお越しの際は、ぜひ、散策してみてください。

#### **観察施設建設へ積立て おとも自然の会**

能代市の小友沼で動植物の観察活動などを行うおとも自然の会（畠山正治会長）は、今年度総会で、自然学習に生かそうと同会が建設を望んでいる観察施設について、建設費用の一助に積み立てを開始するほか、小友沼周辺の農地、水、環境保全向上を目指す「榊地区小友会地域資源保全隊」の活動に参加するとしました。

### **行政関係**

#### **町民歌の歌詞を公募 八峰町**

旧八峰町、旧峰浜村の合併に伴い、八峰町は今年度、町民が親しみを持って、歌い継がれる「町民歌」を制定します。その歌詞を4月16日から5月31日まで町のホームページ(HP)などで全国公募しています。歌詞は、町の木・ブナ、町の花・カタクリ、町の鳥・カゴメ、町の魚・ハタハタなどを参考に、町を広くPRできるものを望んでいます。

応募してみませんか。

## 議会関係

### 保守系4氏に県政託す 県議選能代山本

統一地方選・県議選は4月8日投票、即日開票され、新県議45人の顔ぶれが決まりました。7人が4議席を争う激戦となった能代市山本郡選挙区は、自民現職の武田英文氏（62）が1万2千票余でトップ当選、次いで自民元職の能登祐一氏（60）が振り返り、無所属現職の中田潤氏（60）が再選、自民現職の金谷信栄氏（66）が混戦を切り抜け、保守系4氏が議席を占めました。一方、社民現職の宮腰誠氏（68）が苦杯をなめ、民主新人の吉方清彦氏（36）、共産新人の三浦深雪氏（46）は及びませんでした。投票率は73.80%にとどまりました。

## 教育・文化関係

### 浄城の歴史に新たな一歩 西、南小開校

今春、新設された能代市の浄城西小（工藤誠校長）と浄城南小（佐藤清美校長）で4月5日、開校式典が行われ、「浄城の歴史」に新たな一ページとなりました。

### 旧浄二小を市民開放 / 市教委

能代市教育委員会は、昨年度末で閉校した旧浄二小のグラウンドと体育館を市民開放しています。旧浄二跡地を今年度から22年度までの3年間、市教委の管理運営の下、行政側が暫定的に活用するほか、一部を一般市民に開放します。問い合わせは市教委能代教育事務所（電話0185-89-2942）まで。

### 能代山本の5人受章 春の叙勲

政府は「昭和の日」の4月29日、春の叙勲受章者を発表し、能代山本在住者は5人で、元三種町議の金子孝治氏（78）が地方自治功労、県調理師会会長の金谷孝氏（78）が公衆衛生功労、元鶴川土地改良区理事長・元三種町議の佐々木林市氏（71）が土地改良事業功労・地方自治功労でそれぞれ旭日双光章を受章しました。また保護司の鈴木泰良氏（70）が更生保護功労で瑞宝双光章、電気工事会社社員の梅田雄一氏（58）が専門工事業務功労で瑞宝単光章に決まりました。能代区検副検事を務めた秋田市の青柳孝治氏（78）は検察官功労で瑞宝小授章を受章しました。

## スポーツ・国体関係

### 中日武術交流大会で金メダル / 木島さん

北秋田市にある武道修練道場・北土館の道場生、木島俊一さん（59）＝能代市鹹淵、JR職員＝が、中国武術の本場・蘇州市で開かれた中日武術交流大会に初出場し、空手道の部で金メダルを獲得しました。空手歴35年の木島さんは「まだまだ自分はひよっこ。もっと精進し、修業していきたい」とさらなる高みを目指しているそうです。（4/7北羽記事）

### 畠山（能代高出身）が初登板 / 東都1部

今春、国学院大に進学した能代高硬式野球部エースの畠山翔平（18）が4月10日、神宮球場で行われた東都大学野球春季リーグの専大との開幕戦で初登板しました。能代山本関係で東都1部リーグのマウンドに登ったのは、能代高の甲子園投手（平成4年）、成田昇さん（32）＝現羽後高野球部監督＝以来です。

応援してください。

### **白神マレットゴルフ場 4月15日オープン**

生涯スポーツとして人気が高まっているマレットゴルフのコースが能代市二ツ井町富根地区の国道7号沿いに造成され、15日にオープンする。能代山本では3コース目のマレットゴルフ場となります。名称は「白神マレットゴルフ場」。市内の民間会社が「老若男女が交流できる場」をコンセプトに掲げ、18ホールを整備し、運営します。

### **バスケU 18 能工高から3人選出**

日本バスケットボール協会は、19年度男子U 18(18歳以下)日本代表候補選手19人を発表し、能代工高からは満原優樹(3年)、長谷川技(同)、館山健太(2年)が選ばれました。活躍に期待です。

### **スギッチ灯を5カ所に 能代七夕正流会**

能代七夕の灯ろうに秋田国体のマスコットキャラクターを描いた「スギッチ灯ろう」が、能代市内のラーメン店や大型店など5カ所に展示されています。能代七夕正流会の佐々木芳十三会長が製作したもので、電球でうっすらと絵を浮かび上がらせて幻想的な雰囲気を出しています。

### **選手のお土産作り始まる わか杉国体**

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会能代市実行委員会(会長・斉藤市長)は、両大会で来能する選手らに「木都能代」をPRしながら温かく歓迎しようと、スギッチの秋田杉製マスコットキーホルダーを作りプレゼントします。9月まで計1800個を作る予定で、絵柄は能代で開かれる競技を題材に3種類に決定、市の木の学校では利用者有志が製作を開始しました。

### **その他**

#### **地元志望は依然「氷河期」 高校生就職**

ハローワーク能代(能代職安)がまとめた今春卒高校生の職業紹介状況によると、2月末現在の就職内定率は92・3%と、90%台に乗せたものの、県外の健闘の半面、県内、特に地元能代山本の実績が大きく落ち込み、未内定者の大多数を占めています。例年、追い込み段階で数字を伸ばす能代山本地区企業への内定者は57人と前回調査と同数で、前年同期比で同43%の大幅減となり、若い人材の流出は決定的となっています。

雇用確保できる企業が少ない現状で、今後も厳しい状況です。高速道路の延伸や、リサイクルポートの指定を受けたことによる企業進出を期待しています。

#### **池田さんが準女王に きもの世界大会**

全日本きもの装いコンテスト・きものフェスティバル世界大会が東京都のNHKホールで開かれ、能代市景林町出身の会社員、池田藍さん(25) = 東京都杉並区 = が女性の部カジュアル部門の最高賞となる「きもの装いの準女王」に輝きました。8月には、着物の振興のために使節団として欧州に旅立ち、舞踏会への参加などで活躍する予定です。

#### **能代市の3人受章 / 危険業務従事者叙勲**

政府は4月14日、第8回危険業務従事者叙勲の受章者を発表しました。能代山本では、加藤與二郎氏(77) = 警察功労 =、幸野健治氏(82) = 消防功労 =、米久保公直氏(77) = 同 = の能代市の3人が、いずれも瑞宝単光章を受章しました。受章者は全国で3593人、県内では36人です。

## PR大使から

### 菊池正己さんからのお知らせです。

PR大使の皆さんと情報交換するためのネットワークの構築を考えているので、ご興味がある方は連絡をいただきたいとのことでした。

菊池正己	ビデオ・オンライン・ワークショップ
	<a href="http://www.onlineworkshop.net/">http://www.onlineworkshop.net/</a>
	千葉市稲毛区宮野木町1456-5
	TEL (043) 251-0027
	FAX (043) 256-5524
	Mobile: 090-96-86-090-4

## お知らせ

### 能代観光協会ブログ「能代でらっと情報」

能代山本地区の最新の話題を毎日、ブログで発信しています。

お近くのパソコンでぜひご覧ください。

能代でらっと情報URL [http://blog.livedoor.jp/noshiro\\_kanko/](http://blog.livedoor.jp/noshiro_kanko/)

能代PR大使のみなさんの近況や身近な話題、気が付いたことなど遠慮なくお知らせください。

ファクシミリ	0185-89-1776
電話番号	0185-89-2179
Eメール	kankou@city.noshiro.akita.jp

- ・連絡、広報等に「能代PR大使」メーリングリストを開設できないか・・・
- ・ストリーミングを導入したらどうか。また、PR大使の皆様の中で配信等ご希望の方がいらしたら直接メールを下さい。

ストリーミング：簡単に言うとインターネットでの情報（動画）配信することです。

この提案に対し・・・

市としては、情報管理等の観点からメーリングリストを行っておらず、また、今後も導入予定はありません。

能代PR大使登録の際にいただいた情報等は、市で情報としていただいたものですので、県や市のPR活動等の目的以外では使用していません。

ストリーミング導入について市長に提案がありましたが、市としては現在、国体として動画配信等を県と協力し、ボランティア等で行う予定となっております。

また、情報発信は能代観光協会のホームページの新設等で充実させていきたいと考えております。